

報 ち か ら
静岡市相撲連盟
会長 川上明廣
平成 27年 1月
330号

静岡相撲部OBちから会
昭和30年ちから会創立
昭和39年 11月初刊
会 長 細倉涼太
事務局 大江弘文

☆ 平成27年元旦

明けましておめでとうございませう。

本年も宜しくお願い申し上げます。

静岡市相撲連盟会長 川上明廣

静岡相撲部OBちから会会長 細倉涼太

市相連・ちから会会計 森本浩史

市相連・ちから会事務 大江弘文

☆ 第15回記念県市町対抗駅伝競走大会

が12月6日(土)、快晴の下、県内全35市町が出場し静岡市内の11区間、42・195^{キロ}で行われた。

この大会、7日の朝刊で大きく取り上げていたのが静岡市静岡Bチームで第6区(40歳以上男女)を走った「吉永タイヤサービス」、吉永輝夫さんの長男倫英さん(52歳)でした。(へー、あの子が)と思いました。

52歳初出場 力強い走り 吉永選手

長男励まそうと発奮 静岡市静岡B

長男を励まそうと発奮した52歳の父親が、初めての駿河路を駆け抜けた。初出場した静岡市静岡Bの吉永倫英選手(吉永タイヤサービス)は、40代の有力選手がひしめく6区(40歳以上男女)の中で力強い走りを披露し、市の部10位に食い込んだチームの好結果を支えた。

49歳だった3年前、陸上で調子を落としていた当時高校3年の長男・純也さんの刺激になればと、高校卒業以来30年ぶりに走り込みを再開。最新の練習法を独学で取り入れ、実力を伸ばした。



たすきをつなぐ吉永選手(左) 第6中継所

ことしは県内の市民マラソンで年代別1位を総なめ、長男に対し背中を語ってみせた。満を持して出場したこの大会。「練習から支え

静岡商溪声俳句会

寒椿散りて社の緋毛氈 岩崎 安次
蹲に化粧確かむ寒椿 高橋 璋
大吉の神籤に浮かれし初詣 加賀美 幸
会うことはもうなかるうと賀状書く 原川 芳朗
訃報聞き無常募るや寒椿 佐藤 康紀
冬晴れて港明るし大漁旗 永田 峰雄
善男のひとりとなりて初詣 牧田 秀峰

てくれたチームの先輩への感謝を込めて「全力を出し切った。今後は自分自身のために、「50代最速」を目指して走り続けるつもりだ。 完。

平成26年度 市相連・ちから会の忘年会が

12月13日(土)午後6時30分、中島屋ホテルで男性20名、女性7名が参加し盛大に開催された。

天野さんの挨拶、続いて市相連会長川上さんの挨拶大江さんが今年の労をねぎらい、来年もよろしくとの挨拶で乾杯。2時間後の8時半ごろで終了。それぞれが夜の巷へ消えてきました。

参加者名(敬称略) 天野 一・朝比奈登代子・

宮城 智②・渡辺 實・伏見さかゑ・吉永俊彦③

新井正司・下村勝彦・上杉隆信・加藤忠男②

川上明廣②・大江弘文・中村修二・森本浩史②

斉藤順也・中島靖暢・村松一茂・村越浩二

中村 武・森 裕由・小林直樹

幹事の中島さん、村松さんご苦勞様でした。

12月20日(土)午後J.Cの畑田さん、白井さんが事務局へ来年のわんぱく相撲引継ぎで挨拶にこられました。新任の白井さんの仕事は、丸子で母親が経営、園長をしている、セイユウ保育園(100人位)の先生とか。それを聞いたら(相撲の話は横に置いて)園長先生との面会、又、年に数回市内の保育園園長会合があると聞き、その時はぜひ我々を呼んでいただきたいと十分に説明をし、将来静岡市保育園対抗相撲大会を開催したいなどと夢のある話をして終わりました。(何とか成功したいですね。)

平成27年わんぱく相撲県大会は6月14日(日)決定。

静岡市大会は5月24日(日)予定との事。

畑田さんは引き続き、白井さんの補助で残るとの事です。

平成26年度ちから会会費納入有難うございませう。

中島靖暢・村松一茂・村越浩二・森 裕由